

■ アドミッション・ポリシー

■ 看護学科

看護学科では、高い倫理観を養い、人間愛を育み、看護者としての知識、技能、判断力を高めると共に、生涯にわたり学び続けて地域社会に貢献できる看護師の養成を目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 看護に必要な専門知識及び教養を身につける上で必要とされる、国語・数学・理科・英語の基礎的な知識が身についている。
2. 基本的な学修習慣が身についており、生涯を通じて学修を積むことが出来る志を持ち、主体的に知識や技術を修得しようという意欲がある。
3. コミュニケーション能力と協調性があり、周囲と良好な人間関係を築くことができる。
4. 看護師として人々の命を大切にし、健康の保持・増進や地域医療に貢献しようとする強い意志を持っている。

■ ビジネスキャリア学科

ビジネスキャリア学科では、職業人として地域社会の活性化に貢献する人材、自己向上の意欲を持ち続け、広い意味でのキャリア形成に生涯努める人材の育成を図ることを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 生涯を通して学修を積み視野を広げる意識を持ち、常に向上心・探究心を持って自分の人生を創造できる。
2. 大学生活においてより一層コミュニケーション能力の向上に努め、自分が関係する社会と良好な関係を築く意欲がある。
3. 社会で必要とされる知識・能力・実務スキルを身につける意欲を持ち、将来これを活用して課題を発見し解決を図ることができる。
4. 入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

■リハビリテーション学科

リハビリテーション学科では、社会人・職業人としての倫理観を養い、人間愛を育み、地域社会が求める人間性豊かで専門性の高いリハビリテーション医療技術者を養成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 自分が将来こうありたいと思うことに真剣に向き合っている。
2. 何事においても、粘り強く取り組んでいる。
3. 他者の考えや立場を理解し、協働することができる。
4. 生命の尊厳を理解し、命と健康を大切にできる。

■こども学科

こども学科では、保育及び教育に関する専門知識・技能や、保育・教育の現場に柔軟に対応し実践できる力を身につけ、次代を生きる子どもの心身の発達及び成長に資する人材を育成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 自分の考えを自分の言葉で伝えることができる。
2. 子どもに関する社会問題を自分の問題として考えることができる。
3. 基礎的技能を用いて、自己表現することができる。
4. 入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

■歯科衛生学科

歯科衛生学科では、社会人並びに医療従事者としての高い倫理観を養い、さらに口腔衛生の専門職として保健・医療・福祉に通じる知識・技術・判断力を高め、日々進歩する医療を生涯にわたり学び続けることのできる人材の養成を目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 医療に携わる職を目指す者として、心身の健康を大切にできる。
2. 他者の痛みを理解し、良好な人間関係を築くことができる。
3. 生涯にわたり学び、成長し続ける意志を持っている。
4. 入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

■栄養学科

栄養学科では、栄養に携わる者としての専門的知識・技術、責任・自覚を持ち、主体的に考え行動し、他者を理解し協働することができ、生涯にわたり健康で学び続けることができる人材を養成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 栄養と健康のかかわりに関心を持ち、心身の健康を大切にできる。
2. 他者の立場に立って考え、良好な人間関係を築くことができる。
3. 生涯にわたり学び、成長し続ける意志を持っている。
4. 入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

■観光ビジネス学科

観光ビジネス学科では、観光ビジネス分野に携わる者に求められる基礎的素養・専門的知識及び能力を身につけ、地域社会に貢献する意欲を持ち、生涯にわたり学び続けることのできる人材を育成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 観光を通して社会に貢献するための知識・能力を身につけることを希望している。
2. 他者と協働する姿勢を持ち、周囲と良好なコミュニケーションを図ることができる。
3. 広く社会的事象に関心を持ち、それらの関連性を自分の言葉でわかりやすく表現することができる。
4. 高等学校等卒業までに学習した主要教科・科目、とりわけ社会・文化・経済などに関する科目について基本的な知識を有し、各科目間の関連性を理解している。

■現代英語学科

現代英語学科では、国際共通語として現代世界で使用されている英語について、「話す」「聞く」「読む」「書く」という4技能の習得を通じ、実用的英語力を身につけた人材を育成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のような能力と資質を持った学生を求めます。

1. 入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。
2. 本学での学びを通じて、英語力を向上する意欲がある。
3. 他者と良好なコミュニケーションを図ることができる。
4. 学修習慣が身につけており、生涯を通じて学び続ける意志を持っている。